

和名	分類	特徴ほか	会える場所											
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他								
ミヤマカラスアゲハ	アゲハチョウ科	日本で最も美しい(?)蝶	X	X	X	ほぼ全国								
			成虫発生時期(月)											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			食草 ○ 食樹		発生回数/年		越冬形態							
			キハダ、カラスザンショウほか		2		蛹(さなぎ)							



奥多摩 6月4日(2010) ♂の単独吸水



奥多摩 5月23日(2017年) ♂の小集団吸水。後羽白帯が特徴



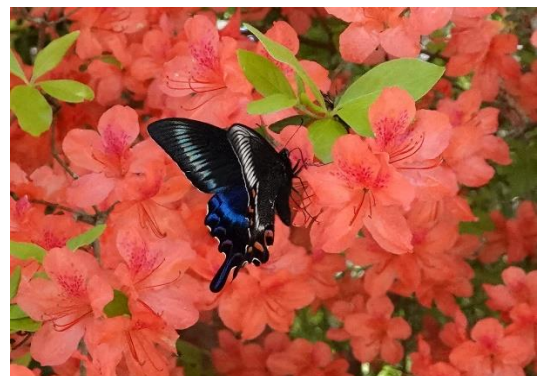
奥多摩 5月23日(2017年) 水場に飛来する♂



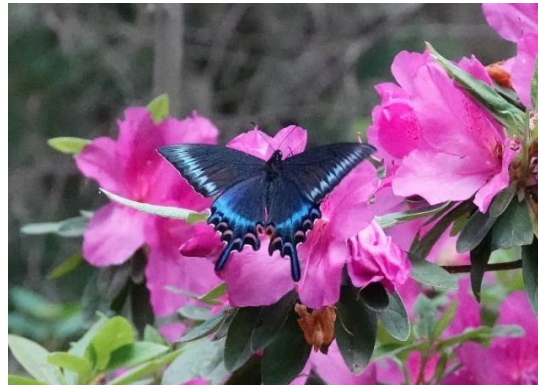
八王子市 4月27日(2023年) レンゲツツジと♂2頭

成虫発生時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年		越冬形態			
キハダ、カラスザンショウほか						2		蛹(さなぎ)			

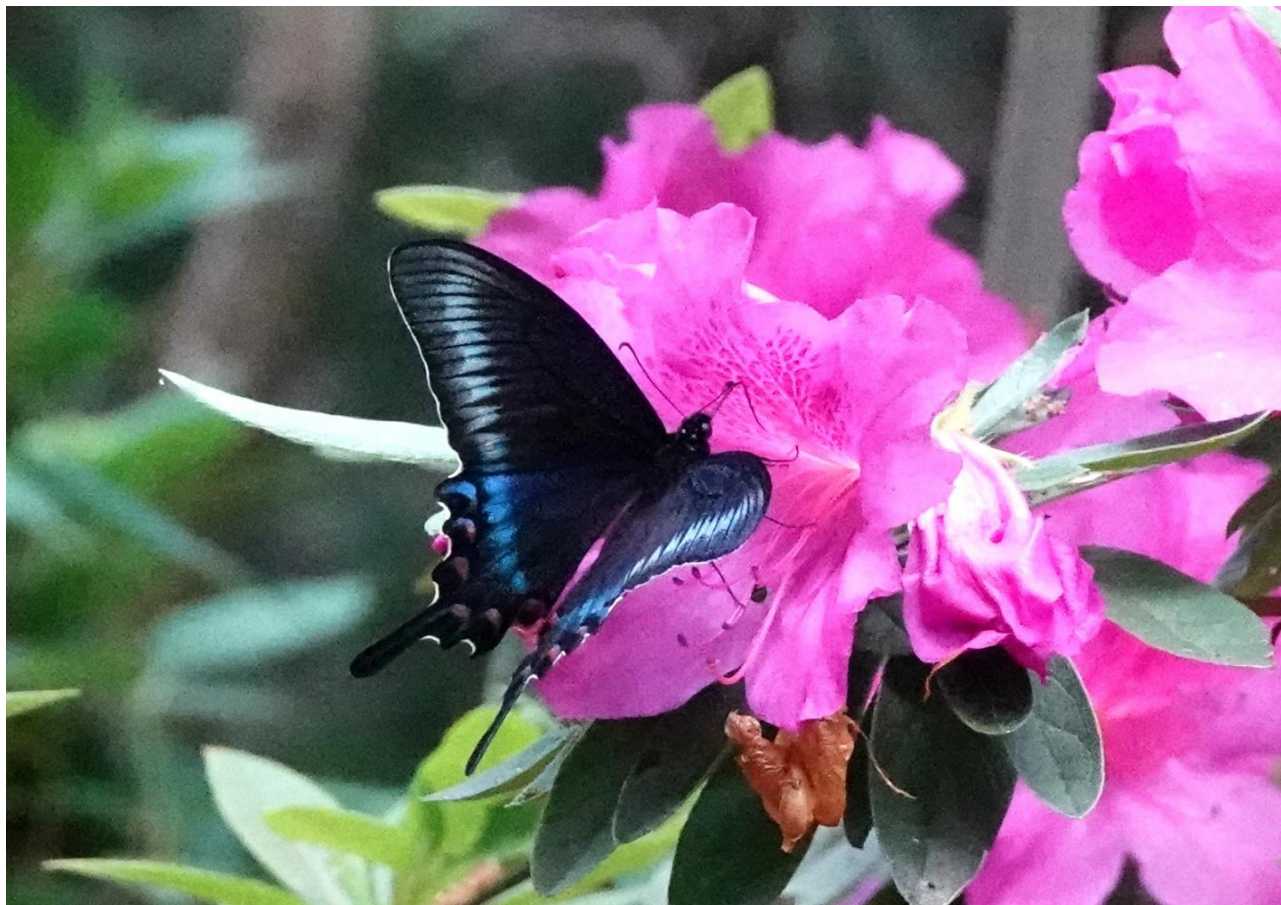
日本で最も美しい蝶と言われることが多いのがこのミヤマカラスアゲハです。カラスアゲハの項で紹介しましたが、残念ながら生田緑地を始めハイム周辺で会うことはできません。山や奥多摩の溪流沿いに、遠足で撮影に行きますが、蝶道と呼ばれる一定のコースを飛ぶ習性があり、オスはツツジ等の花を訪れるほかに頻繁に水溜まりや、濡れた道路面で吸水し、時として大集団になることがあります。一方、メスはツツジ、クサギ等の花に飛来して吸蜜します。奥多摩方面では本種とカラスアゲハの両方が見られます。



八王子市 4月30日(2022年) レンゲツツジに飛来 ♂



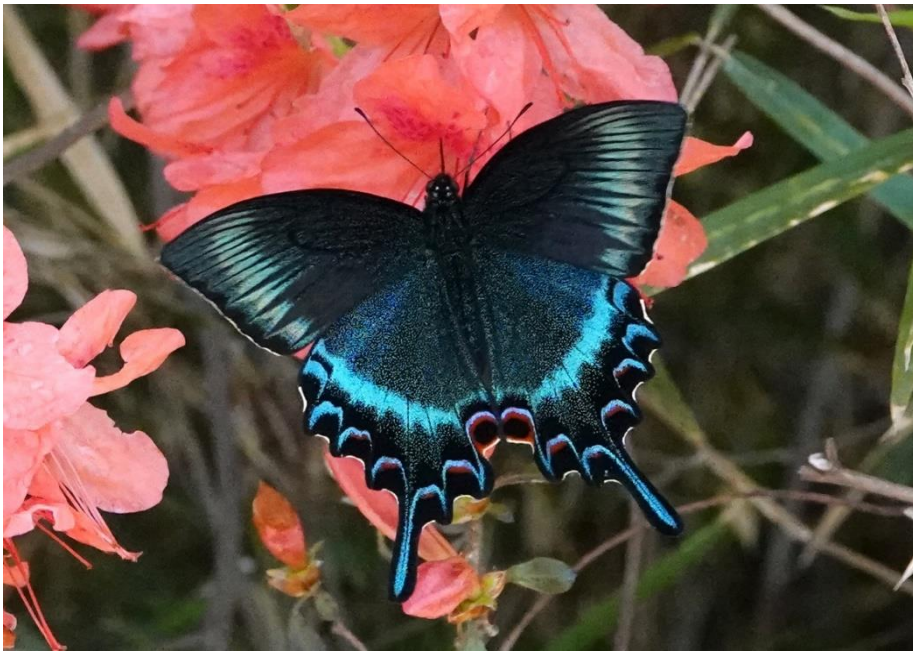
八王子市 5月13日(2020年) オオムラサキツツジで吸蜜する♂



八王子市 5月13日 (2020年) オオムラサキツツジで吸蜜 ♂



八王子市 4月28日 (2021年) レンゲツツジに飛来 ♂



八王子市 4月30日 (2022年)
レンゲツツジに飛来 ♂



八王子市 5月3日 (2023年) ♀
ヒメウツギに飛来



奥多摩 5月25日 (2002年)
珍しいメスの吸水